



法律事務所 ソレイユよこすか

〒238-0006
神奈川県横須賀市日の出町 1-8
大和土地建物第3ビル 401A
TEL 046-876-7481 / FAX 046-876-7482



Company data

弁護士
畑中 優宏

北海道出身。進学のため神奈川県に移り、学業修了後は小学校の教員に。後に弁護士を志し、司法試験合格後は勤務弁護士を経て、2014年に「法律事務所 ソレイユよこすか」を開所した。

Personal data



確固たる信念と熱き心で 上質なリーガルサービスを提供

杉田 2014年2月に開設されたそうですね。事業所名の“ソレイユ”という響きが印象的です。

畑中 横須賀市内ではお馴染みの農業体験型総合公園・「長井海の手公園 ソレイユの丘」から取りました。もともとソレイユはフランス語で“太陽”の意。地域に根ざした法律事務所として、市民生活を燦々と照らす太陽でありたいとの想いも込めています。

杉田 地元愛を感じます。そもそも所長が弁護士を目指されたきっかけは？

畑中 高校生のときから法曹界には興味がありました。決定的な出来事があったわけではないのですが、今にして思えば人よりも正義感が強かったのかもしれませんね。ただ、そのまま弁護士を目指したのではなく、学業を終えてから8年間

ほど小学校の教員をしていたんですよ。

杉田 教育界から法律界への転身というのは珍しいかもしれません。弁護士として活動されたのはいつからですか？

畑中 2006年からです。法律事務所に勤め、案件をこなしながら経験を積み重ねてきました。その法律事務所では各弁護士が個々の案件を受任できたので、独立してからも依頼者を引き継ぐことができたというのは幸いでした。

杉田 比較的スムーズに独立することができたんですね。では事務所の特長、また強みについて聞かせてください。

畑中 一般的な民事が多いですね。この周辺エリアは大きな企業があるわけではないので、クライアントは個人の方が大半。個人的には刑事事件を得意としており、刑事弁護にはよく携わります。

杉田 刑事事件を扱うことのやりがいは、どのようなところでしょうか。

畑中 反社会的な事件は、当事者が家庭環境や教育環境に恵まれなかったことが遠因となっているケースも往々にしてあります。ということは環境次第で、誰もがそのような加害者になる可能性があるわけです。そうした方々をいい方向に導くという意味で自然と使命感が湧いてきますし、弁護士が味わえる醍醐味ではないかと思いますね。

杉田 特に印象深い案件とは？

畑中 裁判員制度が始まる前のことですが——親が子を殺めてしまうといった事件がありました。加害者は精神面に問題が見られ、責任能力を争った結果、執行猶予が付きまして。今でもはっきりと覚えている印象深い案件ですね。

杉田 弁護士としての責務を全うされたのですね。では最後になりますが、今後の展開としてはいかがですか？

畑中 今のところは私だけの事務所ですが、これから弁護士法人を立ち上げようと動いています。法人化することでより信用性が増しますし、事件処理の継続性も高まります。“ワンストップ”の対応で仕事のクオリティを向上させていきながら、多くの方々のお力になれば本当に嬉しく思いますね。

Guest Comment

杉田 かおる (女優)



何を大切に、どのような気持ちでお仕事をされているのか——役を演じる上で弁護士という職業にとっても関心がありました。正義感が強く誠実な所長のお人柄は、ぜひ参考にさせて頂きたいと思います。これからも困っている方々にとっての太陽であり続けてくださいね！